

令和元年度 事業報告（案）について

【現況等】

特養の一日平均入所者数は定員 120 名に対し 実績 115.6 名（前年度は 114.1 名の為、プラス 1.5 名）となりました。入所者の獲得を目指し、10 月以降は一日平均 117 名まで回復したものの、コロナウイルス感染拡大の影響で 2 月以降は再び 114 名となり、思うような結果が出せませんでした。施設を退所された方は前年度が延 40 名、令和元年度も延 38 名と大勢おられる中、課題となっている短期間での新規受入れが出来ていない為、入所判定に当り柔軟な受入れができるよう引き続き取り組んで参ります。

ショートステイは稼働率の向上を目指し新規利用者を増やしましたが、残念ながら 3 割以上の方が継続利用に繋がりませんでした。受け入れ側として何が問題だったのか、どのような工夫が必要なのかを引き続き検討いたします。

新規契約者 79 名 → 継続利用とならなかった方 27 名 (34.2%)

認知症デイサービスも稼働の改善に向けた効果が見られませんでした。一般のデイサービスについては計画した稼働率（定員の 82.8%）を達成することができました。

安城市の委託事業として運営してきた生活支援ハウスは令和元年度をもって終了となります。今後は養護老人ホームに付帯する 4 部屋分を同等の機能を持たせ「高齢者中短期入所生活支援事業」として委託されます。

養護老人ホームは全室個室化改修工事が完了した 8 月以降より毎月 1 名の増加を目指し、年度末には 38 名（年間延べ人員を 426 名）を目指した結果、年度末でプラス 2 名の 40 名（年間延べ人員はプラス 3 名の 429 名）となりました。また、令和元年度も安城市に運営補助金を申請し、職員連携、漏水工事、物品購入等について効果的な経費の計上を図りました。

令和元年度から導入した外国人技能実習生の受け入れについては 4 名全員が「介護技能実習評価試験」に合格し、入国から 3 年後の令和 4 年 5 月 31 日まで就労することが可能となりました。但し、業務上で必要となる正しい日本語の記録が不十分なところもありますので引き続き日本語を学ぶ機会を設けて参ります。

上記の他、令和元年度に実施した事業については次のとおりです。

法人全体 事業実績

1. 本部運営

1) 【理事会、評議員会の開催】

〔定数〕 ・理事 9名 ・監事 2名 評議員 10名

第1回 理事会 令和元年5月25日（土）

〔出席者〕 ・理事 7名 ・監事 2名

〔内容〕 ①平成30年度事業報告（案）について
②平成30年度決算報告（案）について
（社会福祉充実残額の結果を含む）
③諸規則・諸規程等改定（案）について
④評議員会の招集について
⑤評議員選任・解任委員の交代について

書面決議 理事会 令和元年6月7日（金）

〔出席者〕 ・理事 9名の同意 ・監事 2名の確認

〔内容〕 ①評議員会における議案の追加 役員（理事・監事）の選任について
任期満了に伴い新役員を選任すること

書面決議 理事会 令和元年6月22日（土）

〔出席者〕 ・理事 9名の同意 ・監事 2名の確認

〔内容〕 ①理事長選定の件
現任「西尾四郎」が理事長として重任すること

第2回 理事会 令和元年11月16日（土）

〔出席者〕 ・理事 6名 ・監事 1名

〔内容〕 ①令和元年度第1次補正予算（案）について
②諸規則・諸規程等改定（案）について
③非常用自家発電設備工事の入札について
④駐車場用地の取得について

書面決議 理事会 令和2年3月28日(土)

〔出席者〕 ・理事 9名の同意 ・監事 2名の確認

(内容) ①令和2年度事業計画(案)について
②令和2年度予算(案)について
③諸規則・諸規程等改定(案)について

第1回 評議員会 令和元年6月22日(土)

〔出席者〕 ・評議員 7名

(内容) ①平成30年度事業報告(案)について
②平成30年度決算報告(案)について
(社会福祉充実残額の結果を含む)
③任期満了に伴う新役員の選任について

2) 【指導監査及び立入検査等の結果及び対応】

①指導監査の実施

実施日	6月20日	7月25日	10月9日
法令	介護保険法（第123号） 事業者の指定更新に係る 現地確認	老人福祉法第18条第2項 に基づく指導監査	介護保険法第23条に基 づく実地指導
監査対象	通所介護 （デイサービス）	養護老人ホーム	認知症デイサービス 居宅介護支援事業所 地域包括支援センター
担当部署	愛知県 西三河福祉相談センター 地域福祉課（2名）	愛知県 福祉総務課 監査指導室（2名）	安城市 高齢福祉課 介護保険係（4名）
指摘事項	特になし	検食について、利用者の 食事提供前に実施すべき ところ、食事提供前に実 施していることを確認で きない事例が見受けられ た。	①他事業所との兼務者に ついては、辞令等により 兼務関係を明確すること。 ②運営規程と重要事項説 明書の整合性を図り、適 切な表現に改めること。
是正又は 改善事項		検食日誌の様式を次のと おり改善した。 ①食提供時間を記載する ②検食終了時間を記載す る ※検食は食事提供時間よ り前に必ず実施する	①機能訓練指導員等の兼 務関係を明確にした辞令 を作成した ②重要事項説明書との整 合性を図る為、運営規程 を変更しました。

②その他 書面監査

提出締切 令和2年1月31日
 法令 老人福祉法第18条第2項
 監査対象 特別養護老人ホーム
 担当部署 愛知県福祉部福祉総務課監査指導室 法人監査グループ
 指摘事項 特になし（電話での助言あり・・・リース債務と器具備品との関係）

③立ち入り検査（監視、査察）

担当部署	あんのん館・福釜	養護老人	備考
衛生監視 衣浦東部保健所 食品安全課	未実施	未実施	大量調理施設衛生 マニュアルに基づ く監視
防火対象物査察 安城消防署 予防係	未実施	未実施	消防法第4条
診療所 医療監視 衣浦東部保健所 総務・企画グループ	未実施	実施日 ・令和2年2月3日 指導事項 ・医務室管理者指名等 を掲示すること	医療法第25条

3) 【補助金申請結果 及び 寄附物品受領等】

障害者雇用調整金	1,296,000円	高齢・障害求職者雇用支援機構
特定求職者雇用開発助成金	616,666円	愛知労働局
寄附金品台帳（台帳のとおり）	113,500円	（現金1件10万円 物品5件1万3,500円）
車両寄贈（スロープ付軽自動車）	1,580,000円	愛知県保険協会
非常用自家発電設備補助	4,500,000円	愛知県
養護老人ホーム運営補助金	14,432,000円	安城市
養護老人改修工事補助金	189,000,000円	安城市

4) 【施設整備等】

①養護老人ホーム個室化改修工事 完了

②固定資産の取得

駐車場用地取得の進捗について

農振除外、農地転用等の手続中です。

用地取得、駐車場整備等は令和2年4月以降になります。

所在地 福釜町矢場86番1 面積 2,651㎡ 確保できる台数 74台

5) 【設備整備等】

・拠点1 あんのん館・福釜

入札関係

内 容	非常用自家発電設備工事		
指名業者	(株)トーエネック、(一社)総合電気保安協会〔総合電力〕、(株)晴電舎		
入札時期	令和1年11月29日		
場 所	あんのん館・福釜 (相談室)		
機 器	非常用発電機 1台	[ヤマハ製 出力 44.9kw]	
	油庫式燃料タンク 700リットル	[48時間運転可能])	
そ の 他	愛知県の補助金450万円の対象事業		

見積価格 11,880,000 円

落札価格 11,110,000 円

落札業者 (一社)総合電気保安協会〔グループ会社 総合電力(株)〕

物品購入	・調理器具 ブリカ- 2台	628,992 円	愛岐共販社
	・洗濯機 1台	204,000 円	ダイホ-電気
	・冷蔵庫 1台	130,000 円	エ-イオン
	・冷蔵庫 1台	109,404 円	ダイホ-電気
修繕費	・自動水栓取替修理 7箇所	864,000 円	(株)大建
	・厨房 空調機修理	358,668 円	(株)大建
	・3、4階 給湯器 交換修理	172,800 円	(株)大建
	・2階 浴室 水位センサー修理	146,597 円	(株)もみの木
	・厨房機器 ヒーター修理	129,600 円	(株)マルゼン

・拠点2 養護老人

入札関係 なし

物品購入 全自動洗濯機、衣類乾燥機 3台セット 548,130 円 ダイホ-電気

修繕工事 上水道配管等漏水修繕工事 508,200 円 三神設備(株)

6) 【新規事業 (外国人技能実習生関係費)】

協同組合監理料、家賃補填、家財道具等 2,677,765 円

7) 【その他（経費削減）】

電気代

昨年、新電力会社の「ダイヤントパワー」社へ変更いたしました。その後、中部電力㈱からの再提案について検討し、6月から法人価格による見直し契約を締結いたしました。また年間を通じて過ごしやすい期間が多かったと思われ、金額面で比較すると、あんのん館・福釜で年間 233 万円、養護老人ホームで年間 42 万円の削減効果がありました。

あんのん館・福釜	15,050,686 円	→	12,716,503 円	(差)	△	2,334,183 円
養護老人ホーム	3,946,492 円	→	3,522,864 円	(差)	△	423,628 円

ガス代

あんのん館・福釜のガス使用量は 30,340 m³ → 31,289 m³ に増えており約 10 万円の増加となりました。

養護老人ホームは、プロパンガスを使用しており、価格も公共団体と同等の設定で契約しています。令和元年度は前年度分の単価調整があり大幅な金額差となっています。

あんのん館・福釜	2,967,408 円	→	3,062,456 円	(差)	+	95,048 円
養護老人ホーム	2,105,053 円	→	1,200,760 円	(差)	—	円

水道代

あんのん館・福釜の水道使用量は 15,012 m³ → 15,066 m³ に増えており約 16 万円の増加となりました。

養護老人ホームでは水道管の漏水がありましたが、漏水に係る費用は安城市の免除制度や運営補助金により対応ができました。結果、年間 11 万円の費用減少となっています。

あんのん館・福釜	6,292,131 円	→	6,135,387 円	(差)	+	156,744 円
養護老人ホーム	1,474,934 円	→	1,360,326 円	(差)	△	114,608 円

給食費

食事を提供する利用者数が減った為、1日当りの食事単価は減少しました。

栄養補助食品の費用軽減を目的としたムース食の提供も徐々に効果が出ています。

(科目：給食費)	30 年度	47,134 食/日	30,533,094 円/年	@648 円/食
	元年度	46,725 食/日	29,661,462 円/年	@635 円/食
		— 409 食/日	— 871,632 円/年	— @ 13 円/食

2. 職員処遇等

1) 【職員交流会等の実施】

元年度は天候不良によりバーベキュー大会の開催が出来ませんでした。

30年度	〃	180名	〃	540,000円
元年度	〃	38名	〃	113,748円

2) 【永年勤続表彰者及び表彰金支給額】

30年度	10年表彰	9名	430,000円	5年表彰	10名	250,000円
元年度	〃	13名	600,000円	〃	10名	290,000円

3) 【健康管理】

ストレスチェック

30年度	受検者	18名	高ストレスで産業医の面談を受けた者	0名
元年度	〃	23名	〃	0名

検便検査（調理部） 陽性者 なし （検査項目：赤痢、糞便、0-157等）

4) 【安全管理】

自動車事故	・人身事故	0件	・物損事故	1件	・自損事故	4件
設備破損	・火災保険で対応	0件				
介護事故	・施設賠償保険で対応	2件				
職員関係	・通勤災害	0件	・傷病手当金申請	4件		
	・業務災害	5件				

（利用者不穏時の対応による怪我、移動介助での腰部挫傷、調理中に指を切創、屋外作業中の手指擦過傷）

5) 【職場環境】

育児休業等	・令和元年度に終了した者	0名	・取得中の者	2名
-------	--------------	----	--------	----

6) 【職員資格取得】

介護福祉士国家試験対策勉強会を開催し、合格された方 0名

拠点区分 あんのん館・福釜 事業実績

1. 事業運営等

1) 【ご利用者数、プラン作成数】

() は 稼働率

	平成 30 年度	令和元年度	差
特 養 〔内、入院者〕	41,664 名 〔 1,026 名 〕 (92.7%)	42,176 名 〔 747 名 〕 (94.3%)	+ 512 名 〔入院者も 279 名減少〕 ← 入院者を除く稼働率
ショートステイ	6,690 名 (91.6%)	6,046 名 (82.6%)	△ 644 名
デイサービス	8,769 名 (97.9%)	8,966 名 (100%)	+ 197 名
認知症デイ	1,415 名 (57.2%)	1,335 名 (54.2%)	△ 80 名
居 宅	1,295 件	1,267 件	△ 28 件
包括〔予防〕	1,508 件	1,567 件	+ 31 件
生活支援ハウス	9 名 (延べ 976 日)	12 名 (延べ 940 日)	+ 3 名 (△ 36 日)

2) 【行事及び活動】

あんのん祭り 令和元年 9 月 15 日 (日) チケット販売枚数 254 枚 (昨年 159 名)

ご家族交流会 コロナウイルス感染拡大防止の為、令和元年度は中止としました。
(当日は「ケアニン～あなたでよかった・・・」の映画上映会を計画して
いました)

新年会 令和元年 1 月 1 日 (日) 慰問 不乗森神社神楽保存会

いきいきライブ 毎月第 3 火曜日 (参加費 100 円) 年間 11 回 参加者数 79 名
(前年 11 回 // 93 名)

拠点区分 養護老人ホーム事業実績

1) 月別入所者数の実績

(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
33	33	33	34	35	34	34	36	38	38	41	40

年間 429名

2) 実績の分析

全室個室化改装工事が完了し、平成31年6月25日(火)に完成式典が行われました。

7月以降は、ご利用者の獲得に向けて「入所者の生活の様子分かるチラシ」を作成し、近隣市町村への訪問活動を徹底しました。

完成後の利用者数は33名で、その後、安城市より2名、豊田市より6名、県外の都城市より1名の計9名が入所されましたが、身体的な機能低下からホームでの生活が困難となった方が1名、ご家族との同居生活が可能となった方が1名の計2名が退所されました。結果として年度末(3月1日現在)の入所者は、40名となりました。

(33名 + 9名 - 2名 = 40名)

3) 年間事業実績

別添のとおり